



① サステナブルツリー

住友化学グループの様々な製品・技術・従業員・取り組みなどが社会に根差して1つの木となり、サステナブルな社会の実現に向けて成長していくという想いを込めています。

② 製品

持続可能な社会の実現に向けて地球規模の課題解決に資する様々な製品を提供していきます。

③ サプライチェーン

製品は様々な形態で出荷されます。お客様へ安全で確実に製品をお届けするのに様々な従業員が携わっています。

④ 別子銅山

住友化学グループのルーツです。住友化学は、1913年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農産物増産をともにはかることから誕生しました。

⑤ SDGs

17のゴールを共通言語として、一人ひとりが社会課題について考え、自分達ができる課題解決への貢献を専用ウェブサイトに投稿しました。

⑥ 住友化学グループの役職員

住友化学グループの一人ひとりが、日々変化する社会の声に耳を傾け、協力しあいながら、持続可能な社会の実現に向けて自分にできる創意工夫や改善に挑戦し続けます。

“サステナブルツリー”は住友化学グループがSDGsに向けて取り組む活動です。2030年に向け「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals : SDGs)が国連に加盟する全ての国の合意により2016年からスタートしました。SDGsでは持続可能な世界を目指し、貧困、食糧、健康、教育、ジェンダー平等、環境、エネルギー、気候変動などの、地球規模の課題解決に向けた17の目標が定められています。